

＜空の安全・安心を！整理解雇四要件を守れ！＞

2024.7.15

JAL闘争を支える京都の会News No.106

京都市東山区今熊野南日吉町 17 FAX: 075-531-3856 E-mail: komai123@kfa.biglobe.ne.jp

職場の安全文化を再構築するためには鳥取社長は今すぐ解雇争議を解決せよ！

2024年6月25日、大手筋商店街（京都市伏見区）で、JAL不当解雇撤回争議勝利をめざす宣伝行動をおこないました。「JAL闘争を支える京都の会」が呼びかけ、「きょうとユニオン」、「自立労連」、「合同纖維労組」、「米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会」、「憲法を生かす京都の会」の皆さんなど、計15人にご参加いただきました。今回の宣伝行動にはJAL客乗争議団の神瀬麻里子さんが参加しました。

神瀬さんは以下のように訴えました。「私は14年前、2010年の大晦日にJAL日本航空を解雇になった。私は客室乗務員として33年間乗務をしていたが、ある日突然職を失った。その年の1月、JALは経営破綻をし、たくさん的人が会社がいう早期退職にのり、会社のいう規模縮小に協力した。それはパイロットの職場でも客室乗務員の職場でも同じであった。しかし、パイロットの職場でも客室乗務員の職場でも、会社がいう削減目標数、これ以上やめていただかないとJALは再生できない、その数を大幅に超えていた。それにもかかわらず、JALは大晦日に私たちの首を切った。その基準は年齢と病歴であった。私たちが、なぜこの大手筋商店街の場所をお借りして毎月宣伝を続けているかというと、私たちを解雇した時のJALの最高責任者は稻盛和夫さんだからである。稻盛和夫さんはここ伏見区にお住まいであった。残念ながらこの問題を解決しないまま、お亡くなりになつたが、あの解雇は



必要なかったというならば、今からでもすぐに解決をしてほしい、そのように私たちは考えている。私たちの争議は14年目になった。必要ななかった解雇、そしてたくさんの人を辞

めさせた後で、パイロットは600名を超え、客室乗務員は6000名を超える人を採用している。私たちには経験・スキルがある。JALが安全というならば私たち経験者をすぐに職場にもどすべきだと思っている。私たちが求めているのは職場に戻すこと、解決金、謝罪である。今、私たちの問題は東京都の労働委員会で争われている。この運動は党派を超えた20名もの国会議員が応援してくれていて、都労委やJALへの要請が行われている。そして、ここ京都をはじめ全国に30もの支援組織があり応援をしてくれている。6月18日にJAL日本航空は株主総会をおこなった。この4月から新しく社長が変わった。鳥取さんという女性の方である。JAL始まって以来の女性社長、そして初めての元客室乗務員の社長だということで一時話題になっていた。私たちの後輩である。その人ならば私たち女性の気持ちをわかってくれるのではないかと、何度も面談を申入れたが、一度も電話にさえ出てきてくれない。株主総会でもその態度は同じであった。700名を超える株主の皆さんが集まり、私たち争議団からも数名が株主として参加した。3つの動議がだされたが、3つとも却下された。私たち争議団の仲間が1名質問に立ったので、その内容を紹介する。『解雇争議は13年半になる。ベテランの165名が解雇された。削減目標はパイロットは約270人、客室乗務員は約470人、超過達成をしていた。なのに、そのことに法廷でもJALはまったくこの数字を明らかにしなかった。裁判所も人員削減が達成していることを証明しなかった。2010年末にはすでに株式再上場の準備室を立ち上げ、2012年には新人の採用を始めた。これまでパイロットは600人以上、客室乗務員は6700人以上が採用されているのに、まったく責任のなかった整理解雇者のうち争議団の中からはただの一人も再雇用されていない。必要ななかった解雇。13年間安全を訴えてきた。私は御巣鷹山の事故の時、労働組合の役員をしていたが、今のJALの状況はその時の職場の状況ととても似ている。この解雇問題がJALの安全文化を損なっていることを痛感している。職場の安全文化を再構築するためには鳥取社長は今すぐ解雇争議を解決してください。』そのように伝えたが、この方の発言は途中でさえぎられ、3人の方が争議について発言したが、その内の一人は途中で無理やり退場させた。JALは今でもこのような態度をとり続けている。大手筋商店ご通行の皆さん、ぜひ私たちの訴えに耳を傾け、仲間がお配りしているチラシを手に取っていただきたい。』と訴えました。

きょうとユニオンの服部恭子書記長、きょうとユニオンの○さん、西京区にお住まいのSさんもマイクを握り、JAL不当解雇撤回を訴えました。



次回 宣伝行動	(呼びかけ JAL闘争を支える京都の会)
7月23日(火)	午後2時~3時 伏見・大手筋商店街